

各 大 学 長
各 大 学 学 部 長
各 関 係 機 関 長 殿

京 都 精 華 大 学
教 務 部 長 森 原 規 行
(公印省略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領で教員を公募いたしますので、この旨関係各方面へお知らせいただきますよう、よろしく願い申し上げます。

敬 具

記

1. 職名人員 全学教育機構 専任教員(教授、准教授または講師) 1名
 2. 担当学科目 日本語教育関連科目:日本語1・2 上級日本語1・2
その他、学長をはじめ、教学担当副学長や学部長の指示による教学関連・入試広報関連業務
 3. 応募資格
 - 1) 日本語教育、または関連分野における博士の学位、あるいはそれと同程度の研究業績を有する者
 - 2) 大学学部レベルの日本語を教える教育能力および日本語能力を有し、高等教育機関等で日本語を教えた経験が3年以上ある者(個人授業、TAはのぞく)
 - 3) 日本語授業科目や運営業務において必要なレベルの英語が使える者
 - 4) 他者と共同で授業を開発できる協調性の高い者
 - 5) 留学生教育(特に留学生アドバイジング)の経験を有する者
 - 6) 科目およびプログラムのコーディネーション経験があることが望ましい
 - 7) 採用後関西に生活拠点を置くことが可能な者
 - 8) 本学の基本理念に賛同する者

但し、以下のいずれかに該当する者を除く。

 - ・過去に本学の採用人員の最終選考において不採用となった者
 - ・本学専任教職員の3親等以内に該当する者
 4. 提出書類
 - 1) 履歴書(写真添付)、1部(様式自由)
 - 2) 研究業績一覧(著書、論文、学会発表、研究費獲得状況等に分類し、論文については査読付きのものとともに他に分類すること。所属学会、社会的活動についても記載すること)
 - 3) 研究業績資料(主要著書等の印刷物、主要論文の別刷り3編(コピー可)。それぞれにA4判用紙400字程度の要旨を付けること)
 - 4) 着任後の教育内容・抱負(2000字程度。できるだけ具体的に記述すること。)
 5. 提出期限 2016年11月24日(木)(当日必着)
 6. 採用予定日 2017年4月1日(土)
 7. 選考方法
 - 1) 第1次選考 書類審査
 - 2) 第2次選考 面接および模擬授業等
 - 3) 第3次選考 最終面接
 8. 書類提出先 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137番地 京都精華大学 教務課 宛
TEL 075-702-5119(教務課) / FAX 075-722-0838
- ※ 待遇については本学規程に基づく
待遇に関する問い合わせ TEL 075-702-5131(総務課) / FAX 075-721-9019
- ※ 本教員公募要領は本学ウェブサイトにも掲載しております。 (<http://www.kyoto-seika.ac.jp>)

(注) 応募書類は書留または郵便小包で郵送し、封筒には「日本語教育専任教員応募書類在中」と朱書きの上、封筒表に住所・氏名を明記願います。

(註) 第一次選考(書類選考)の上、面接および模擬授業等を実施しますが、旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承願います。

(註) 応募書類に記載された個人情報は本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません。また第三者への提供も行いません。選考終了後の取扱は、採用者については、人事管理のために使用させていただきます。また不採用者については本人から請求のある場合にのみ返送いたします。この場合、応募書類返送先が現住所と異なる宛先を希望する場合は、その旨を明記し、希望の返送先を指定ください。なお提出書類は選考終了まで返却できません。

以上

各 大 学 長
各 大 学 学 部 長
各 関 係 機 関 長 殿

京 都 精 華 大 学
教 務 部 長 森 原 規 行
(公印省略)

教員公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領で教員を公募いたしますので、この旨関係各方面へお知らせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

1. 職員人員 全学教育機構 特別任用教員（准教授または講師） 1名
2. 担当学科目 図書館司書養成科目の授業担当
(職務内容) その他、学長をはじめ、教学担当副学長や学部長の指示による教学関連・入試広報関連補助業務
3. 勤務形態 常勤（任期あり）
4. 任用期間 1年とする。ただし、評価等により任用が引き続き必要と認められる場合、4回までの契約更新可。
5. 応募資格
 - 1) 修士以上の学位（学問分野不問）を有する者
 - 2) 図書館情報学もしくは情報資源組織に類する専攻領域を有する者
 - 3) 高等教育機関等で図書館司書課程科目を教えた経験が3年以上ある者（個人授業、TAはのぞく）
 - 4) 本学の学部学科を構成する諸領域に対しても高度な関心と知見を有する者
 - 5) 他者と共同で授業を開発できる協調性の高い者
 - 6) 採用後関西に生活拠点を置き、週4日以上勤務が可能なる者
 - 7) 本学の基本理念に賛同する者

但し、以下のいずれかに該当する者を除く。

 - ・過去に本学の採用人員の最終選考において不採用となった者
 - ・本学専任教職員の3親等以内に該当する者
6. 提出書類
 - 1) 履歴書（写真添付）、1部（様式自由）
 - 2) 研究業績一覧（著書、論文、学会発表、研究費獲得状況等に分類し、論文については査読付きのもの与其他に分類すること。所属学会、社会的活動についても記載すること）
 - 3) 研究業績資料（主要著書等の印刷物、主要論文の別刷り3編（コピー可）。それぞれにA4判用紙400字程度の要旨を付けること）
 - 4) 着任後の教育内容・抱負（2000字程度。できるだけ具体的に記述すること。）（A4版用紙ワープロソフト使用による）
7. 提出期限 2016年11月24日（木） 当日必着
8. 採用予定日 2017年4月1日（土）

9. 選考方法
- 1) 第1次選考 書類審査
 - 2) 第2次選考 合格者に対する面接および模擬授業
 - 3) 第3次選考 最終面接

10. 応募書類提出先 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137番地 京都精華大学 教務課 宛
TEL 075-702-5119 (教務課) / FAX 075-722-0838

待遇については本学規定に基づく

待遇に関する問い合わせ TEL 075-702-5131 (総務課) / FAX 075-721-9019

※ 本教員公募要領は本学ウェブサイトにも掲載しております。(<http://www.kyoto-seika.ac.jp>)

(註) 応募書類は書留または郵便小包で郵送し、封筒には「図書館司書教育特任教員応募書類在中」と朱書きの上、封筒表に住所・氏名を明記願います。

(註) 第一次選考(書類選考)の上、面接および模擬授業等を実施しますが、旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承ください。

(註) 応募書類に記載された個人情報は本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません。また第三者への提供も行いません。選考終了後の取扱は、採用者については、人事管理のために使用させていただきます。また不採用者については本人から請求のある場合にのみ返送いたします。この場合、応募書類返送先が現住所と異なる宛先を希望する場合は、その旨を明記し、希望の返送先を指定ください。なお提出書類は選考終了まで返却できません。

以上

2016年10月24日

各 大 学 長
各 大 学 学 部 長
各 関 係 機 関 長 殿

京 都 精 華 大 学
教 務 部 長 森 原 規 行
(公印省略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領で教員を公募いたしますので、この旨関係各方面へお知らせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 職名人員 全学教育機構 特別任用教員 (准教授または講師) 1名
2. 担当学科目 英語教育関連科目：英語1・2・3・4 Business English 1・2
(職務内容) Academic Communication Skills 1・2
その他、学長をはじめ、教学担当副学長や学部長の指示による教学関連・入試広報関連補助業務
3. 勤務形態 常勤 (任期あり)
4. 任用期間 1年とする。ただし、評価等により任用が引き続き必要と認められる場合、4回までの契約更新可。
5. 応募資格
 - 1) 英語教育、応用言語学、言語学、教育学などの分野で博士の学位、あるいはそれと同程度の研究業績を有する者
 - 2) 大学学部レベルの英語を教える教育能力および英語能力を有し、高等教育機関等で英語を教えた経験が3年以上ある者 (個人授業、TAはのぞく)
 - 3) 補習・課外指導・クラス運営等の能力を有する者
 - 4) 科目およびプログラムのコーディネーション経験があることが望ましい
 - 5) 他者と共同で授業を開発できる協調性の高い者
 - 6) 授業外での国際交流事業に取り組める者
 - 7) 英語圏での留学経験を有することが望ましい
 - 8) 採用後関西に生活拠点を置き、週に4日以上勤務が可能な者
 - 9) 本学の基本理念に賛同する者

但し、以下のいずれかに該当する者を除く。

 - ・過去に本学の採用人件の最終選考において不採用となった者
 - ・本学専任教職員の3親等以内に該当する者
6. 提出書類
 - 1) 履歴書 (写真添付)、1部 (様式自由)
 - 2) 研究業績一覧 (著書、論文、学会発表、研究費獲得状況等に分類し、論文については査

- 読付きのものとともに他に分類すること。所属学会、社会的活動についても記載すること)
- 3) 研究業績資料 (主要著書等の印刷物、主要論文の別刷り 3 編 (コピー可)。それぞれに A4 判用紙 400 字程度の要旨を付けること)
 - 4) 着任後の教育内容・抱負 (2000 字程度。できるだけ具体的に記述すること。) (A4 版用紙ワープロソフト使用による)

7. 提出期限 2016 年 11 月 24 日 (木) (当日必着)

8. 採用予定日 2017 年 4 月 1 日 (土)

9. 選考方法
- 1) 第 1 次選考 書類審査
 - 2) 第 2 次選考 面接および模擬授業等
 - 3) 第 3 次選考 最終面接

10. 書類提出先 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町 1 3 7 番地 京都精華大学 教務課 宛
TEL 075-702-5119 (教務課) / FAX 075-722-0838

※ 待遇については本学規程に基づく

待遇に関する問い合わせ TEL 075-702-5131 (総務課) / FAX 075-721-9019

※ 本教員公募要領は本学ウェブサイトにも掲載しております。 (<http://www.kyoto-seika.ac.jp>)

(註) 応募書類は書留または郵便小包で郵送し、封筒には「英語教育特任教員応募書類在中」と朱書きの上、封筒表に住所・氏名を明記願います。

(註) 第一次選考(書類選考)の上、面接および模擬授業等を実施しますが、旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承願います。

(註) 応募書類に記載された個人情報は本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません。また第三者への提供も行いません。選考終了後の取扱は、採用者については、人事管理のために使用させていただきます。また不採用者については本人から請求のある場合にのみ返送いたします。この場合、応募書類返送先が現住所と異なる宛先を希望する場合は、その旨を明記し、希望の返送先を指定ください。なお提出書類は選考終了まで返却できません。

以上

2016年10月26日

各 大 学 長
各 大 学 学 部 長
各 関 係 機 関 長 殿

京 都 精 華 大 学
教 務 部 長 森 原 規 行
(公印省略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領で教員を公募いたしますので、この旨関係各方面へお知らせいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 職名人員 全学教育機構 非常勤講師 若干名
2. 担当学科目 英語教育関連科目：英語1・2
3. 応募資格
 - 1) 英語教育、応用言語学、言語学、教育学などの分野で修士課程修了以上、あるいはそれと同程度の研究業績を有すること
 - 2) 日本の大学における英語教育の経験・実績を有することが望ましい
 - 3) 教員免許状（英語）や TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) や TEFL (Teaching English as a Foreign Language) などの英語教育に関する資格を有していることが望ましい
 - 4) TOEIC、TOEFL、英検で高スコアを有すること、または英語圏での留学経験を有することが望ましい
 - 5) Communicative Approach や Whole Language Approach などに通じていて、文法・語彙指導だけでなく、生きて働くコミュニケーション能力育成指導ができること
 - 6) e-learning を利用した指導、CALL の利用、WEB 教材作成など ICT メディアに精通し、実践できることが望ましい
 - 7) 全学共通の指導法に従って授業を行い、他の教員と協調して指導できること
 - 8) 各期毎週月曜日・水曜日の午前中に授業を担当できること
4. 提出書類
 - 1) 履歴書（写真添付）、1部（様式自由）
 - 2) 研究業績一覧（著書、論文、学会発表、研究費獲得状況等に分類し、論文については査読付きのもの与其他に分類すること。また、所属学会、社会的活動についても記載すること。）
 - 3) 研究業績資料（主要著書等の印刷物、主要論文の別刷り3編（コピー可）。それぞれにA4判用紙400字程度の要旨を付けること）
 - 4) 上記応募資格を有する場合、それに関連した資格・スコアの証明書等（コピー可）
5. 提出期限 2016年11月24日（木）（当日必着）
6. 採用予定日 2017年4月1日

7. 選考方法 1) 第1次 書類審査
 2) 第2次 面接および模擬授業等

8. 書類提出先 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137番地 京都精華大学 教務課 宛
 TEL 075-702-5119 (教務課) / FAX 075-722-0838

※待遇については本学規定に基づく

待遇に関する問い合わせ TEL 075-702-5119 (教務課) / FAX 075-722-0838

- (註) 応募書類は書留または郵便小包で郵送し、封筒には「英語教育非常勤講師応募書類在中」と朱書きの上、封筒表に住所・氏名を明記願います。
- (註) 第一次選考(書類選考)の上、面接および模擬授業等を実施しますが、旅費・宿泊費等は支給しませんので、ご了承願います。
- (註) 応募書類に記載された個人情報は本選考のためにのみ使用し、これ以外の目的で利用いたしません。また第三者への提供も行いません。選考終了後の取扱は、採用者については、人事管理のために使用させていただきます。また不採用者については本人から請求のある場合にのみ返送いたします。この場合、応募書類返送先が現住所と異なる宛先を希望する場合は、その旨を明記し、希望の返送先を指定ください。なお提出書類は選考終了まで返却できません。

以上

関係大学・研究機関の長 殿

仁愛大学
学長 禿 正 宣
[公印省略]

専任教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび仁愛大学では、下記の要領により平成29年4月にご着任いただく専任教員を募集することになりました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴学・機関の関係者へのご周知並びに適任者のご推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

謹 白

記

- | | |
|-------------|--|
| 1. 職名及び人員 | 教授または准教授1名 |
| 2. 所 属 | 人間学部コミュニケーション学科 |
| 3. 主な担当予定科目 | 現代社会研究、比較文化研究、観光社会学、
データ解析法（質的分析）、社会調査演習、
基礎演習、コミュニケーション特別演習Ⅰ・Ⅱなど
*上記科目を含め、専門性を考慮して担当科目を決定します。 |
| 4. 採用予定年月日 | 平成29年4月1日 |
| 5. 応募資格 | 社会学あるいは関連分野において主として現代文化に関する研究を
専門とし、以下のいずれの項目も満たす者。
(1) 博士の学位を有する者又は同等の教育・研究歴を有する者。
(2) 一般社団法人社会調査協会が認定する専門社会調査士の資格を
有する者又は取得する見込みのある者。
(3) 仏教思想による建学の精神「仁愛兼濟」に基づく本学の教育に賛
同できる者。
(4) 大学の様々な業務並びに地域貢献活動に積極的に取り組める者。
(5) 学生への指導や対応に誠意をもって取り組める者。
なお、非常勤講師を含め、大学における教育歴を有する者が望ましい。 |
| 6. 採用条件 | (1) 給与・賞与等：仁愛大学給与・退職手当等に関する規定により
支給
(2) 勤務時間及び休日等：仁愛大学就業規則による
(3) 定年：65歳 |

- (4) 保険：社会保険は、私学共済事業団に加入、雇用保険、労災保険に加入
- (5) 採用後に大学近辺に居住できる者
7. 応募書類
- (1) 履歴書(写真添付) 1部 (本学所定書式)
- (2) 教育研究業績書 1部 (本学所定書式)
- * 「概要」の欄は、それぞれ200字程度で記載してください。
- * 上記分野に関連する業績5点までに○印を、その内第1位と思うもの1点に◎印を付けてください。
- (3) 主要な研究業績5点以内の抜刷またはコピー。
- (4) 一般社団法人社会調査協会が認定する専門社会調査士の資格を有する場合は、履歴書の資格欄に認定番号を記載してください。
- (5) 問合せに応じうる方からの推薦状または紹介状 1通
- * 提出書類リストを添付してください。
- * (1)及び(2)の本学所定書式は、本学ホームページよりダウンロードしてください。(http://www.jindai.ac.jp)
8. 選考方法
- (1) 第一次 書類選考
- (2) 第二次 面接 (面接日時等は通知いたします。)
- * 選考の結果は、本人宛に文書で通知いたします。
- * 面接等でお越しいただく際にかかる交通費は応募者負担でお願いいたします。
9. 提出期限 平成28年11月28日(月) 16時必着
10. 書類提出先 〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1 仁愛大学総務課
- (注1) 送付の際は、封筒表面に「コミュニケーション学科教員応募書類在中」と朱書きし、書留便もしくは宅急便・ゆうパックにて送付してください。
- (注2) 原則として応募書類は返却いたしません(ただし著書は返却いたします)。返却を希望される方はその旨と返送先を明記してください。
- (注3) 応募に際しご提出いただきました個人情報は、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考の目的以外には使用いたしません。
- (注4) 本公募は、研究者人材データベース(http://jrecin.jstgo.jp/)にも掲載しています。
11. 問い合わせ先 仁愛大学人間学部長 杉島 一郎
- (E-mail: sugisima@jindai.ac.jp)
- TEL: 0778-27-2010(代表) FAX: 0778-27-1990

この公募情報は、本学ホームページからもご覧いただけます。

28芸術音第5-8号
平成28年11月10日

各関係大学長 殿
各関係大学学部長 殿
関係各位

東京藝術大学音楽学部長
迫 昭 嘉
(公印省略)

非常勤講師の公募について（依頼）

このたび本学部では、下記の要領により非常勤講師（藝大フィルハーモニア管弦楽団 楽員）を公募しますので、貴職関係者へご周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 募集楽員および募集人数

藝大フィルハーモニア管弦楽団ヴァイオリン奏者
コンサートマスター：1名 第2ヴァイオリン首席奏者：1名

※併願可

2. 選考方法

1次：書類選考
2次：演奏審査

3. 2次選考（演奏審査）日程等

日程：コンサートマスター 平成29年2月8日（水）午後
第2ヴァイオリン首席奏者 2月10日（金）午後
会場：東京藝術大学音楽学部内

※ 1次選考の可否およびオーディションの詳細なスケジュールは、募集締切り後、郵送にて各応募者に通知します。

4. 2次選考課題等

1) 課題曲（コンサートマスター、2nd首席 共通）

- ① 下記の曲目のうち、いずれか1曲（※いずれもカデンツァは省略する）
W.A.モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調 K.216 より第1楽章
W.A.モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第4番二長調 K.218 より第1楽章
W.A.モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調 K.219 より第1楽章
② J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第1番ト短調 BWV1001 より
3.Siciliano, 4.Presto

※いずれも暗譜の必要はありません。ピアノ伴奏者は各自同伴のこと。

2) オーケストラスタディ

1次選考合格者に送付します。

5. 待遇

職名：東京藝術大学音楽学部非常勤講師（演奏研究員）

委嘱期間：平成29年4月1日より平成29年9月30日まで

（委嘱期間満了前に、当該者と大学、双方合意の場合は、以後年度ごとの更新があります。）

業務時間：週12時間程度（本番時等は別途）

委嘱料：本学規定による

交通費：別途支給（本学規定による）

6. 応募提出物

1) 自筆履歴書

市販の物を使用。写真貼付のこと。

※ 「本人希望記入欄」「志望動機」等の欄に、受験区分「コンサートマスター」「2nd首席」「併願」のいずれかを明記してください。

2) 演奏活動歴（書式自由）

特にオーケストラ分野、室内楽分野における実績等

※ 応募提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

7. 応募期限

平成29年1月6日(金) 郵送必着

8. 応募提出物送付先

〒110-8714 台東区上野公園12-8

東京藝術大学音楽学部 藝大フィルハーモニア管弦楽団 宛

封筒に

「演奏研究員（ヴァイオリン奏者）応募書類在中」と朱書すること。

9. 問合せ先

東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団

電話：050(5525)2384（月・水・木曜 10:00～14:00）

e-mail：geiphil@ms.geidai.ac.jp

10. その他

1) 応募にかかる費用は、応募者の負担とします。

2) 提出書類は、選考事務のみで使用することとし、その他で使用することはありません。

藝大フィルハーモニア管弦楽団

藝大フィルハーモニア管弦楽団は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラであり、オーケストラ演奏を専門とする演奏研究員によって組織されている。

主な活動としては、毎年春と秋に開かれる定期演奏会、声楽科との合唱付オーケストラ作品の演奏、オペラ研究部との共演、年度始めの新卒業生（各科最優秀者）紹介演奏がある。その他、年末には恒例のメサイア演奏会、第九公演などを行っている。さらに各地の音楽文化向上のための出張演奏も行っている。

教育面では、器楽科、声楽学生との協奏曲等の共演および作曲科学生作品演奏（モーニングコンサート）、指揮科学生による演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。

28芸術音第5-8号
平成28年11月10日

各関係大学長 殿
各関係大学学部長 殿
関係各位

東京藝術大学音楽学部長
迫 昭 嘉
(公印省略)

非常勤講師の公募について（依頼）

このたび本学部では、下記の要領により非常勤講師（藝大フィルハーモニア管弦楽団 楽員）を公募しますので、貴職関係者へご周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 募集楽員および募集人数

藝大フィルハーモニア管弦楽団 首席ヴィオラ奏者 1名

2. 選考方法

- 1次：書類選考
- 2次：演奏審査

3. 2次選考（演奏審査）日程等

日程：平成29年2月8日（水）午後

会場：東京藝術大学音楽学部内

※ 1次選考の可否およびオーディションの詳細なスケジュールは、募集締切り後、郵送にて各応募者に通知します。

4. 2次選考課題等

1) 課題曲

- ① C.シュターミッツ：ヴィオラ協奏曲ニ長調 第1楽章（カデンツァ付き）
- ② J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番 BWV1008 より Gigue

※ いずれも暗譜の必要はありません。

※ 楽譜の版の指定はありません。

※ ピアノ伴奏者は各自同伴のこと。

2) オーケストラスタディ

1次選考合格者に送付します。

5. 待遇

職名：東京藝術大学音楽学部非常勤講師（演奏研究員）

委嘱期間：平成29年4月1日より平成29年9月30日まで

（委嘱期間満了前に、当該者と大学、双方合意の場合は、以後年度ごとの更新があります。）

業務時間：週12時間程度（本番時等は別途）

委嘱料：本学規定による

交通費：別途支給（本学規定による）

6. 応募提出物

1) 自筆履歴書

市販の物を使用。写真貼付のこと。

※ 「本人希望記入欄」「志望動機」等の欄に、「ヴィオラ首席」と明記してください。

2) 演奏活動歴（書式自由）

特にオーケストラ分野、室内楽分野における実績等

※ 応募提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

7. 応募期限

平成29年1月6日(金) 郵送必着

8. 応募提出物送付先

〒110-8714 台東区上野公園12-8
東京藝術大学音楽学部 藝大フィルハーモニア管弦楽団 宛

封筒に

「演奏研究員（ヴィオラ首席）応募書類在中」と朱書すること。

9. 問合せ先

東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団
電話 : 050(5525)2384 (月・水・木曜 10:00~14:00)
e-mail : geiphil@ms.geidai.ac.jp

10. その他

- 1) 応募にかかる費用は、応募者の負担とします。
- 2) 提出書類は、選考事務のみで使用することとし、その他で使用することはありません。

藝大フィルハーモニア管弦楽団

藝大フィルハーモニア管弦楽団は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラであり、オーケストラ演奏を専門とする演奏研究員によって組織されている。

主な活動としては、毎年春と秋に開かれる定期演奏会、声楽科との合唱付オーケストラ作品の演奏、オペラ研究部との共演、年度始めの新卒業生（各科最優秀者）紹介演奏がある。その他、年末には恒例のメサイア演奏会、第九公演などを行っている。さらに各地の音楽文化向上のための出張演奏も行っている。

教育面では、器楽科、声楽学生との協奏曲等の共演および作曲科学生の作品演奏（モーニングコンサート）、指揮科学生による演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。

各関係大学長 殿
各関係大学学部長 殿
関係各位

東京藝術大学音楽学部長
迫 昭 嘉
(公印省略)

非常勤講師の公募について (依頼)

このたび本学部では、下記の要領により非常勤講師(藝大フィルハーモニア管弦楽団 楽員)を公募しますので、貴職関係者へご周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 募集楽員

藝大フィルハーモニア管弦楽団 首席ホルン奏者: 1名

2. 選考方法

1次: 録音審査および書類審査

1次選考の可否および2次選考(演奏審査)の詳細なスケジュールは、郵送にて通知します。

2次: 演奏審査

日程: 平成29年3月13日(月)午後 会場: 東京藝術大学音楽学部内

3. 選考課題

1次(録音審査)

・課題曲(2曲ともピアノ伴奏付きで演奏する。)

1) W.A.モーツァルト: ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 KV495 第1楽章より
〔演奏箇所〕
32小節~132小節 1拍目まで

2) R.シュトラウス: ホルン協奏曲 第1番 変ホ長調 op.11 第1楽章より
〔演奏箇所〕
冒頭から6小節間演奏。
その後、伴奏を18小節カットし、続けて最後まで演奏。
※2曲とも、楽譜出版社の指定はありません。

2次(演奏審査)

・課題曲(ピアノ伴奏者は各自同伴のこと。)

W.A.モーツァルト: ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 KV495 第1楽章より
〔演奏箇所〕
32小節~第1楽章最後まで
※カデンツァは省略。

・オーケストラスタディ

1次選考合格者に郵送します。

4. 待遇

職名: 東京藝術大学音楽学部非常勤講師(演奏研究員)

委嘱期間: 平成29年4月1日より平成29年9月30日まで

(委嘱期間満了前に、当該者と大学双方合意の場合は、以後年度ごとの更新があります。)

業務時間: 週12時間程度(本番時等は別途)

委嘱料: 本学規定による

交通費：別途支給（本学規定による）

5. 応募提出物

1) 自筆履歴書

市販の物を使用。写真貼付のこと。

2) 演奏活動歴（書式自由）

特にオーケストラ分野、室内楽分野における実績等

3) 1次審査用録音

課題曲（ピアノ伴奏付き）を平成28年10月以降に録音したもの。

使用メディアはCD-Rのみ（音楽用CDプレイヤーで再生可能なもの）とし、氏名・録音日を明記のこと。

※ CD-Rには以下の通りトラックを分けて収録してください。

1. モーツァルト：ホルン協奏曲第4番 第1楽章
2. R.シュトラウス：ホルン協奏曲第1番 第1楽章

※ 応募提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

6. 応募期限

平成29年2月13日(月) 郵送必着

7. 応募提出物送付先

〒110-8714 台東区上野公園12-8
東京藝術大学音楽学部 藝大フィルハーモニア管弦楽団 宛

封筒に

「演奏研究員（首席 Hr 奏者）応募書類在中」と朱書すること。

8. 問合せ先

東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団
電話：050(5525)2384（月・水・木曜 10:00~14:00）
e-mail: geiphil@ms.geidai.ac.jp

9. その他

- 1) 応募にかかる費用は、応募者の負担とします。
- 2) 提出書類は、選考事務のみで使用することとし、その他で使用することはありません。

藝大フィルハーモニア管弦楽団

藝大フィルハーモニア管弦楽団は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラであり、オーケストラ演奏を専門とする演奏研究員によって組織されている。

主な活動としては、毎年春と秋に開かれる定期演奏会、声楽科との合唱付オーケストラ作品の演奏、オペラ研究部との共演、年度始めの新卒業生（各科最優秀者）紹介演奏がある。その他、年末には恒例のメサイア演奏会、第九公演などを行っている。さらに各地の音楽文化向上のための出張演奏も行っている。

教育面では、器楽科、声楽学生との協奏曲等の共演および作曲科学生の作品演奏（モーニングコンサート）、指揮科学生による演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。